

## NYマーケットレポート (2015年8月27日)

NY市場では、序盤に発表された4-6月期の米GDP改定値が市場予想を上回る結果となったことを受けて、ドルが主要通貨に対して上昇する動きとなった。また、欧米の株価が大きく上昇する動きとなったことから、クロス円も堅調な動きとなった。終盤には、ダウ平均株価が一時320ドル以上の下落となるなど、主要株価が上げ幅を大きく縮小する動きとなったことから、リスク回避の動きが強まり、円が買われる動きとなった。しかし、引けにかけては、一転してダウ平均株価が300ドル以上上昇したことから、ドル円・クロス円も再び上昇する動きとなった。

### 2015/8/27 (木)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	120.45	120.55	119.83
EUR/JPY	136.19	136.41	135.66
GBP/JPY	186.47	186.71	185.44
AUD/JPY	86.03	85.61	85.05
EUR/USD	1.1309	1.1365	1.1300

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	120.45	120.15
EUR/JPY	136.21	135.60
GBP/JPY	186.53	185.46
AUD/JPY	86.27	85.69
EUR/USD	1.1317	1.1276

\*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	18574.44	+197.61
ハンセン指数	21838.54	+758.15
上海総合	3083.59	+156.30
韓国総合指数	1908.00	+13.91
豪ASX200	5233.32	+60.55
インドSENSEX指数	26231.19	+516.53
シンガポールST指数	2945.43	+72.43

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6192.03	+212.83
仏CAC40	4658.18	+157.13
独DAX	10315.62	+318.19
ST欧州600	326.27	+12.13
西IBX35指数	10290.20	+305.70
伊FTSE MIB指数	22201.24	+727.43
南ア 全株指数	49125.08	+765.84

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	121.00	121.40	120.15
EUR/JPY	136.14	136.25	135.26
GBP/JPY	186.39	186.85	185.46
AUD/JPY	86.71	86.95	85.79
NZD/JPY	78.26	78.51	77.45
EUR/USD	1.1253	1.1308	1.1203
AUD/USD	0.7167	0.7181	0.7121

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	16654.77	+369.26
S&P500	1987.66	+47.15
NASDAQ	4812.71	+115.17
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	13766.67	+385.08
🇧🇷 ボルサ指数	43425.36	+1129.32
🇲🇽 ボベスパ指数	47715.27	+1677.20

#### 8/28 経済指標スケジュール

08:05	【英】8月GfK消費者信頼感調査
08:30	【日】7月消費者物価指数
08:30	【日】7月失業率・7月有効求人倍率
08:30	【日】7月家計調査消費支出
08:50	【日】7月小売業販売額7月・大型小売店販売額
10:30	【中】7月工業利益
14:45	【スイス】2Q GDP
15:45	【仏】7月生産者物価指数
17:00	【ノルウェー】8月失業率
17:30	【英】2Q GDP
17:30	【英】6月サービス業指数
18:00	【欧】8月鉱工業信頼感
18:00	【欧】8月消費者信頼感・8月経済信頼感
18:00	【欧】8月業況判断指数・8月サービス業信頼感
21:00	【独】8月消費者物価指数
21:00	【南ア】7月財政収支
21:30	【米】7月個人所得・7月個人支出
21:30	【米】7月PCEコア・デフレーター
21:30	【カナダ】7月原料価格指数・7月鉱工業製品価格
22:00	【メキシコ】7月失業率
23:00	【米】8月ミシガン大学消費者信頼感指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1122.60	-2.00
NY 原油	42.56	+3.96
CME コーン	375.00	+1.75
CBOT 大豆	879.00	+14.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.68%	0.68%
3年債	0.98%	0.98%
5年債	1.49%	1.49%
7年債	1.89%	1.89%
10年債	2.18%	2.18%
30年債	2.93%	2.94%

#### 8/28 主要会議・講演・その他予定

・フィッシャーFRB副議長 講演

(出所:SBILM)

## NY 市場レポート

21:00

ドル/円 120.20 ユーロ/円 135.90 ユーロ/ドル 1.1307

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6111.60	+132.40	ダウ 先物ミニ	16401	+152
仏 CAC40	4620.66	+119.61	S&P 500 ミニ	1955.25	+17.25
独 DAX	10281.13	+283.70	NASDAQ 100 ミニ	4261.75	+46.25

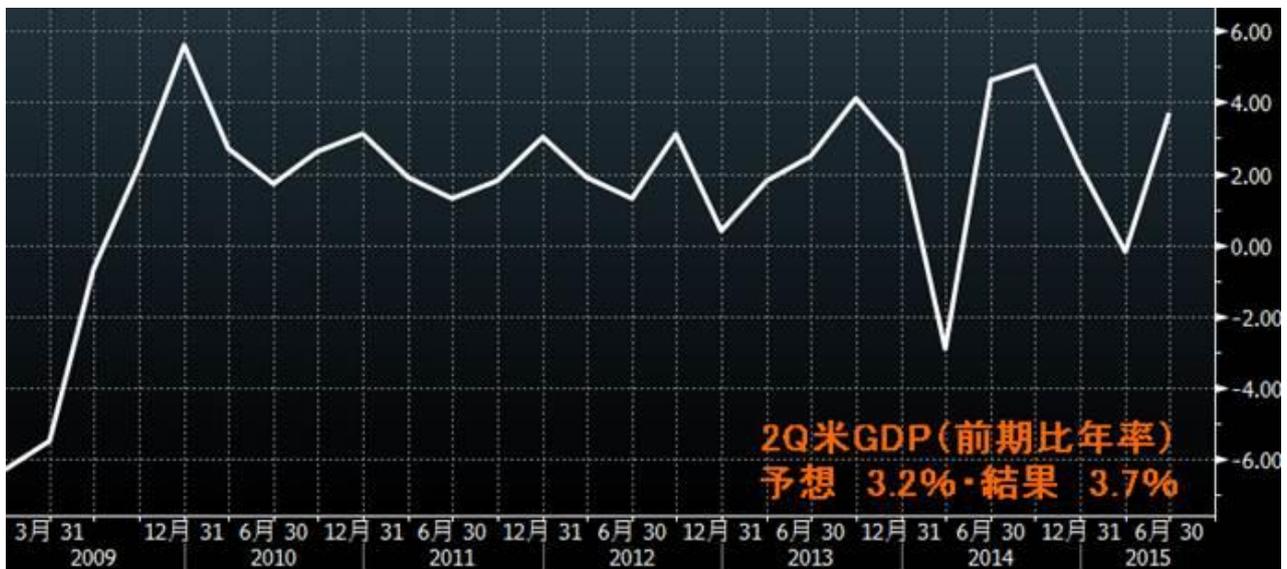
(出所: SBILM)

21:30

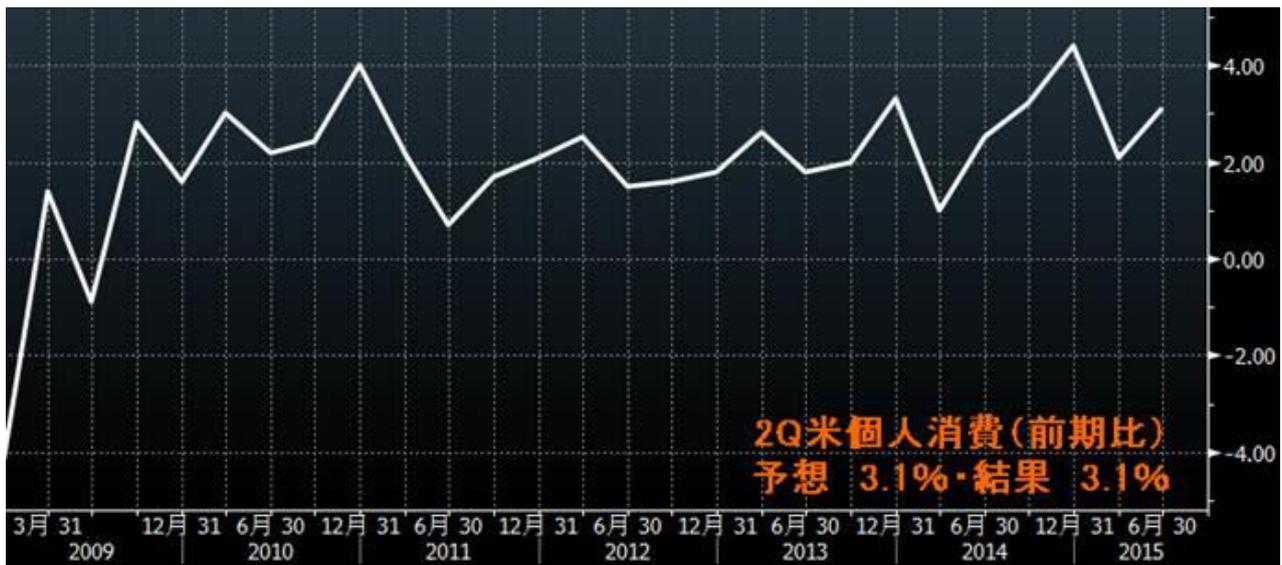
◀ 経済指標の結果 ▶

2Q 米 GDP (前期比年率) 3.7% (予想 3.2%・前回 2.3%)

2Q 米個人消費 (前期比) 3.1% (予想 3.1%・前回 2.9%)



(出所: ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

#### 指標結果データ

##### 《米 GDP》

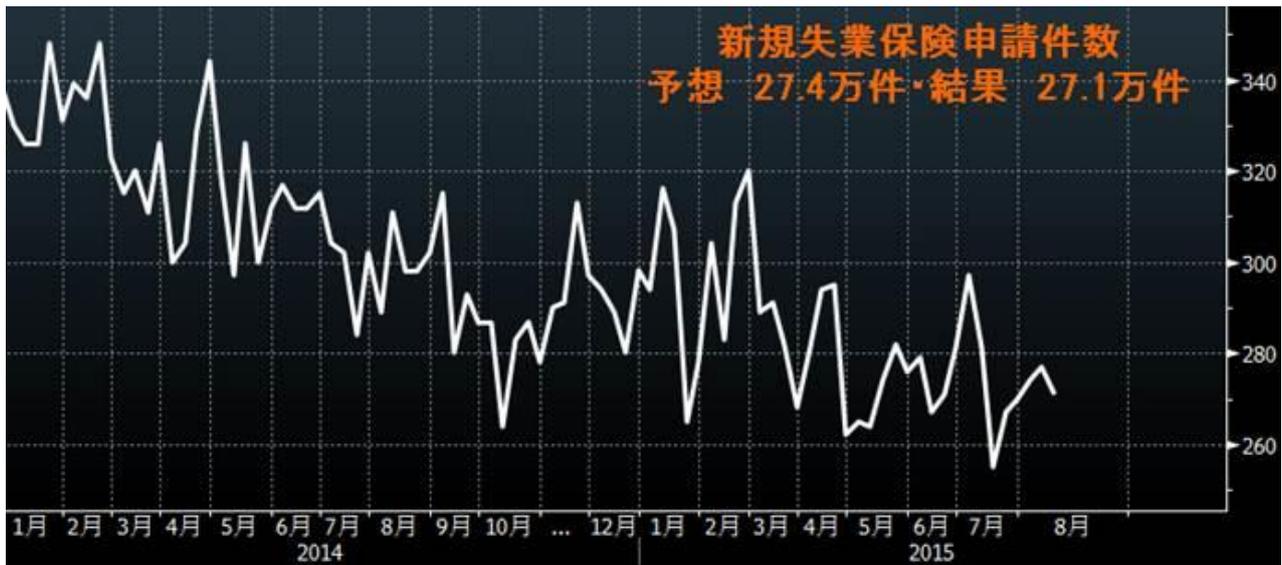
	2Q 改定	2Q 速報	1Q	4Q	3Q	2Q	1Q
GDP	3.7	2.3	0.6	2.1	4.3	4.6	-0.9
個人消費	3.1	2.9	1.8	4.3	3.5	3.8	1.3
耐久消費財	8.2	7.3	2.0	6.1	7.5	13.9	2.6
非耐久消費財	4.1	3.6	0.7	3.2	2.4	3.4	0.4
サービス	2.0	2.1	2.1	4.3	3.1	2.4	1.4
住宅投資	7.8	6.6	10.1	10.0	3.4	10.4	-2.8
政府支出	2.6	0.8	-0.1	-1.4	1.8	1.2	0.0
最終需要	3.5	2.4	-0.2	2.1	4.3	3.5	0.4
国内最終需要	3.2	2.2	1.7	3.0	3.8	3.6	1.8

21 : 30

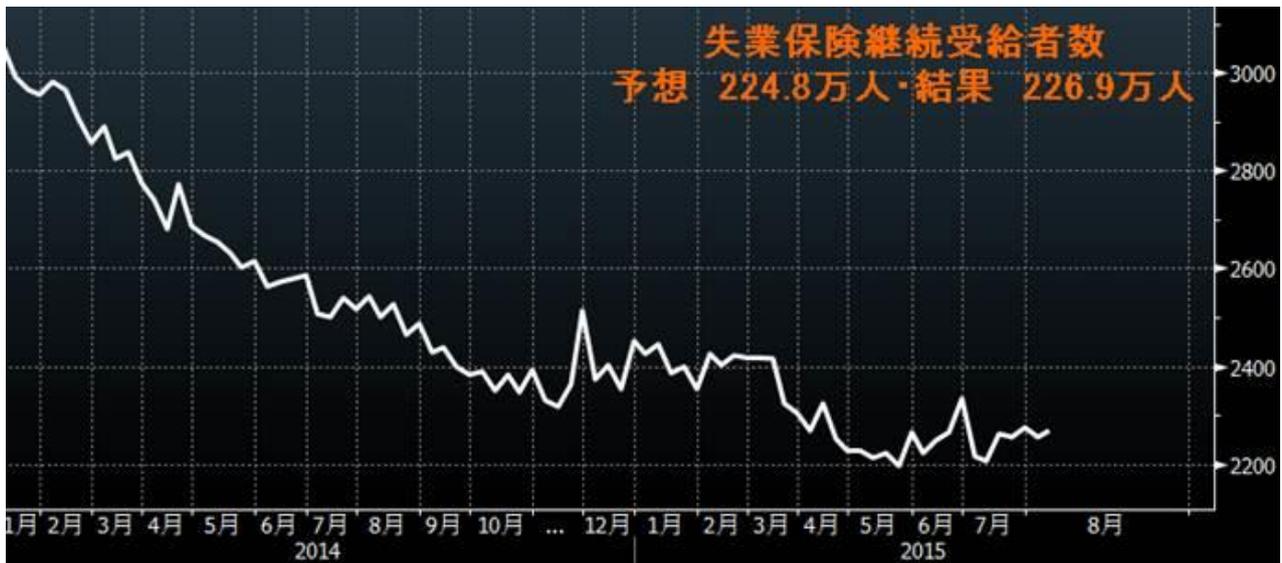
##### 《 経済指標の結果 》

新規失業保険申請件数 27.1 万件 (予想 27.4 万件・前回 27.7 万件)

失業保険継続受給者数 226.9 万人 (予想 224.8 万人・前回 225.6 万人)  
前回発表の 225.4 万人から 225.6 万人に修正



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

**経済指標データ**

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

	申請件数	前週比	4週移動平均	受給者数	受給者比率
15/08/22	271,000	-6,000	272,500	*****	*****
15/08/15	277,000	+4,000	271,500	2,269,000	1.7%
15/08/08	273,000	+4,000	266,000	2,254,000	1.7%
15/08/01	269,000	+2,000	268,000	2,278,000	1.7%
15/07/25	267,000	+12,000	274,750	2,258,000	1.7%
15/07/18	255,000	-26,000	278,500	2,270,000	1.7%
15/07/11	281,000	-15,000	282,500	2,216,000	1.6%
15/07/04	296,000	+14,000	279,250	2,216,000	1.6%
15/06/27	282,000	+11,000	275,000	2,327,000	1.7%
15/06/20	271,000	+3,000	273,750	2,265,000	1.7%
15/06/13	268,000	-11,000	277,000	2,249,000	1.7%
15/06/06	279,000	+2,000	278,750	2,225,000	1.7%

受給者数は集計が1週間遅れる



22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	16509.25	+223.74
ナスダック	4769.64	+72.10

(出所: SBILM)

23 : 00

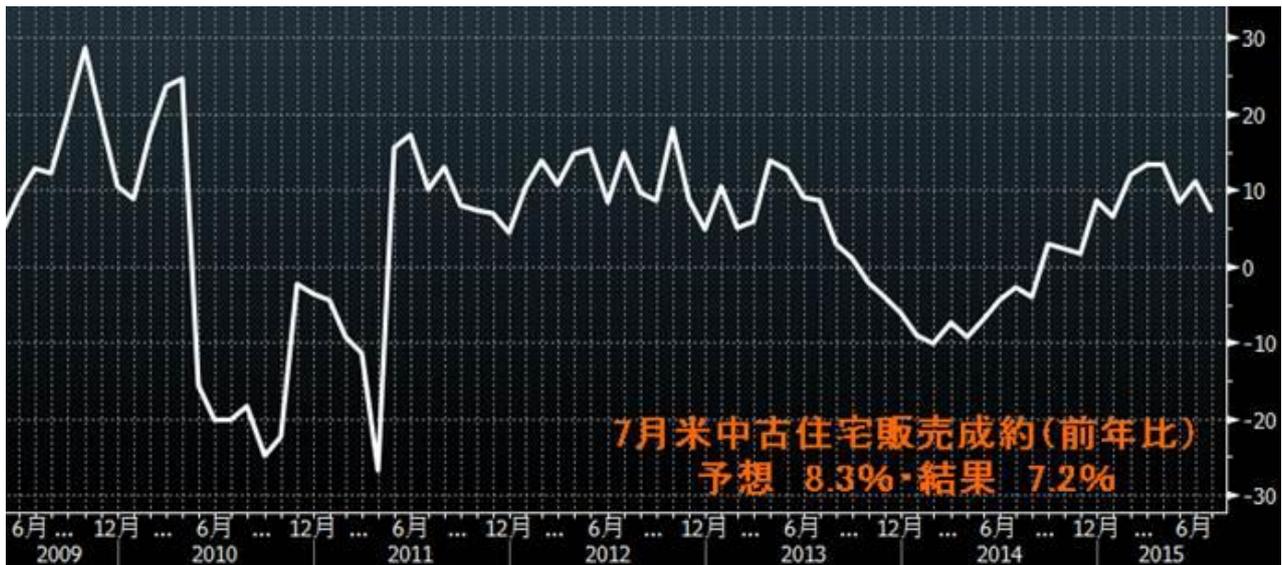
◀ 経済指標の結果 ▶

7月米中古住宅販売成約(前月比) 0.5% (予想 1.0%・前回 -1.7%)  
 前回発表の-1.8%から-1.7%に修正

7月米中古住宅販売成約(前年比) 7.2% (予想 8.3%・前回 11.1%)



(出所: ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

#### 経済指標データ

##### 《中古住宅販売成約》

	7月	6月	5月	4月	3月	2月	1月
全米	0.5	-1.7	0.6	2.7	1.2	3.6	1.2
北東部	4.0	1.2	6.3	10.1	-1.5	-2.6	-1.4
中西部	0.0	-3.2	-0.6	4.2	-2.4	11.5	-1.1
南部	0.6	-3.0	-1.2	1.8	4.0	-0.2	3.2
西部	-1.3	0.5	1.6	-1.4	1.7	6.5	1.6

(前月比%)

	7月	6月	5月	4月	3月	2月	1月
全米	7.2	11.1	7.9	12.6	13.5	12.5	6.1
北東部	12.3	16.8	9.4	7.0	4.5	3.7	3.3
中西部	5.4	8.4	6.0	10.7	15.8	13.5	1.8
南部	5.3	10.3	7.7	14.1	13.7	12.0	9.3
西部	9.2	11.7	9.7	16.7	17.0	17.8	6.4

(前年比%)

23:30

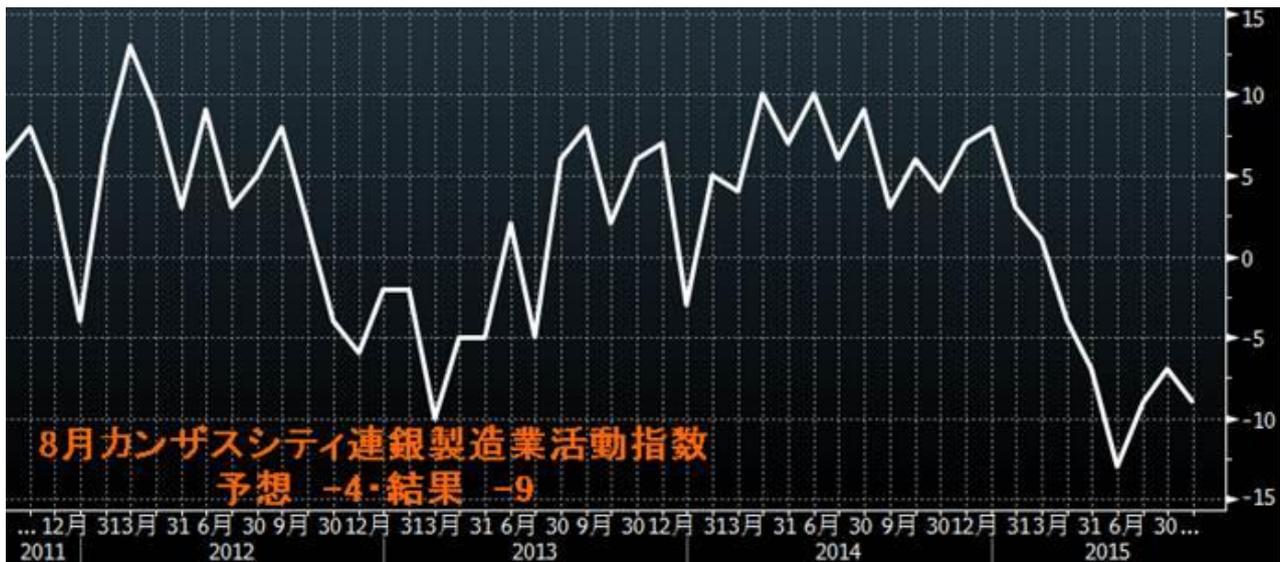
##### 《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、4-6月期の米GDP改定値が大幅に上方修正されたことを受けて、米経済の堅調な回復を見込んだ買いが先行した。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比で248ドル高まで上昇する動きとなっている。

0:00

##### 《 経済指標の結果 》

8月カンザスシティ連銀製造業活動指数 -9 (予想 -4・前回 -7)



(出所：ブルームバーグ)

#### 《 経済指標のポイント 》

(1) 4-6 月期の米 GDP 改定値は、年率換算で前期比+3.7%となり、速報値から 1.4 ポイント上方修正された。企業の設備投資や個人消費が上振れしたことなどが要因となった。

①企業の設備投資は-0.6%から+3.2%に大きく上方修正され、小売りを中心に在庫投資も上方修正された。GDP の約 7 割を占める個人消費は+3.1%と、速報値から 0.2 ポイント上昇修正となった。また、住宅投資は+7.8%と 1.2 ポイントの上方修正。

②政府支出は+2.6%となり、インフラ投資が改善した州・地方政府と、連邦政府がそれぞれ上方修正された。

③FRB が物価安定の指標とする個人消費支出 (PCE) 物価指数は、前年同期比+0.2%と速報値から横ばい。インフレ目標の 2%を引き続き下回った。変動の激しい食品とエネルギーを除いたコア PCE 物価指数は 1.3%の上昇だった。

(2) 米失業保険申請件数は、前週比-0.6 万件の 27.1 万件となり、5 週ぶりに減少となった。申請件数の 4 週移動平均は、前週比+0.1 万件の 27 万 2500 件。また、集計が 1 週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比+1.3 万人の 226.9 万人となった。受給者総数の 4 週移動平均は、前週比-250 人の 226 万 5250 人。そして、受給者比率は前週比横ばいの 1.7%だった。

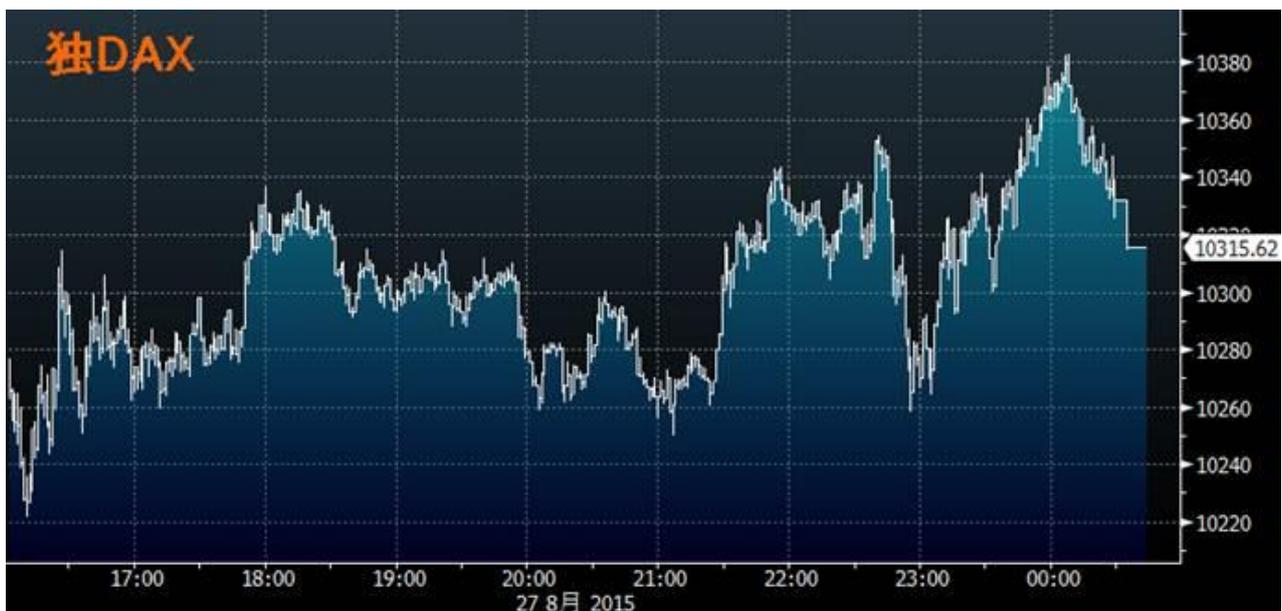
(3) NAR (全米不動産業者協会) が発表した 7 月の中古住宅販売仮成約指数は、前月比+0.5%の 110.9 (2001 年=100) と 2 カ月ぶりにプラスとなった。前年同月比では+7.2%となった。地域別では、北東部が+4.0%、南部が+0.6%、西部は-1.4%、中西部は横ばいだった。仮契約は通常 1-2 カ月以内に本契約に移行するため NAR の成約約指数は中古住宅市場の先行指数とされる。また、同時に発表された 9 月の中古住宅販売見通しによると、2015 年の販売戸数は前年比 7.1%の 529.2 万件となった。2016 年は+3.4%の 547.1 万件を見込んだ。中古住宅の中間販売価格は、2015 年が前年比+6.3%の 22 万 1400 ドル、2016 年は+4.3%の 21.1 万ドルとしている。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6192.03	+212.83
仏 CAC40	4658.18	+157.13
独 DAX	10315.62	+318.19
ストック欧州 600 指数	362.27	+12.13
ユーロファースト 300 指数	1431.64	+50.76
スペイン IBEX35 指数	10290.20	+305.70
イタリア FTSE MIB 指数	22201.24	+727.43
南ア アフリカ全株指数	49125.08	+765.84

(出所: SBILM)

#### 《欧州株式市場》

欧州株式市場は、前日の米国やアジアの株高を好感して買いが先行。その後、米株価の上昇を受けて、主要株価は軒並み大幅高となった。



(出所: ブルームバーグ)

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 16559.43 (+273.92)、S&P500 1976.19 (+35.68) ナスダック 4788.70 (+91.17)

#### 《NY債券市場・午前》

序盤のニューヨーク債券市場は、4-6月期の米GDP改定値の上方修正や米失業保険申請件数の減少で、米景気が堅調に回復しているとの見方が強まり、9月の米利上げが警戒されて短中期債を中心に売りが先行した。ただ、その後は利益確定売りも出て、相場の下げ幅が縮小した。

午前の利回りは、30年債が2.92%（前日2.93%）、10年債が2.18%（2.18%）、7年債が1.91%（1.89%）、5年債が1.51%（1.48%）、3年債が1.00%（0.98%）、2年債が0.70%（0.68%）。

2 : 00

《米財務省 7 年債入札》

最高落札利回り . . . . . 1.930% (前回 2.021%)  
 最低落札利回り . . . . . 1.808% (前回 1.900%)  
 最高利回り落札比率 . . . . . 72.84% (前回 69.25%)  
 応札倍率 . . . . . 2.53 倍 (前回 2.47 倍)

3 : 20

NY 金は、中心限月が前日比 2.00 ドル安の 1 オンス=1122.60 ドルで取引を終了した。

4 : 25

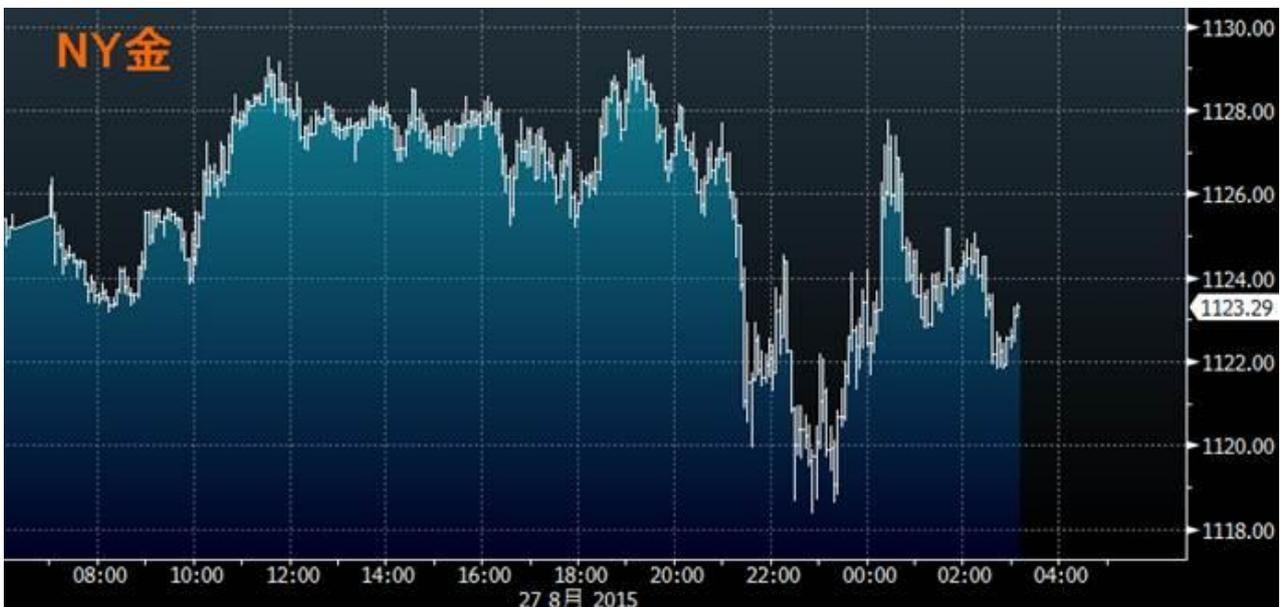
NY 原油は、中心限月が前日比 3.96 ドル高の 1 バレル=42.56 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1122.60	-2.00
NY 原油	42.56	+3.96

(出所: SBILM)

《 NY 金市場 》

NY 金は、4-6 月期の米 GDP 改定値が市場予想を上回ったことで米国の利上げ開始が意識されたことから、金を売る動きが優勢となった。また、ドルが主要通貨に対して上昇し、ドルの代替資産としての需要が後退したことも圧迫要因となった。



(出所: ブルームバーグ)

## ◀ NY 原油市場 ▶

NY原油は、アジアや欧米の株価上昇したことや、最近の相場下落で値頃感が出たことから買い戻しの動きが先行した。また、前日発表の米原油在庫が減少したことや、4-6月期の米GDP改定値が大幅に上方修正されたことも支援材料となった。そして、上げ幅では2012年8月3日以来、約3年1ヵ月ぶりの大きさとなった。



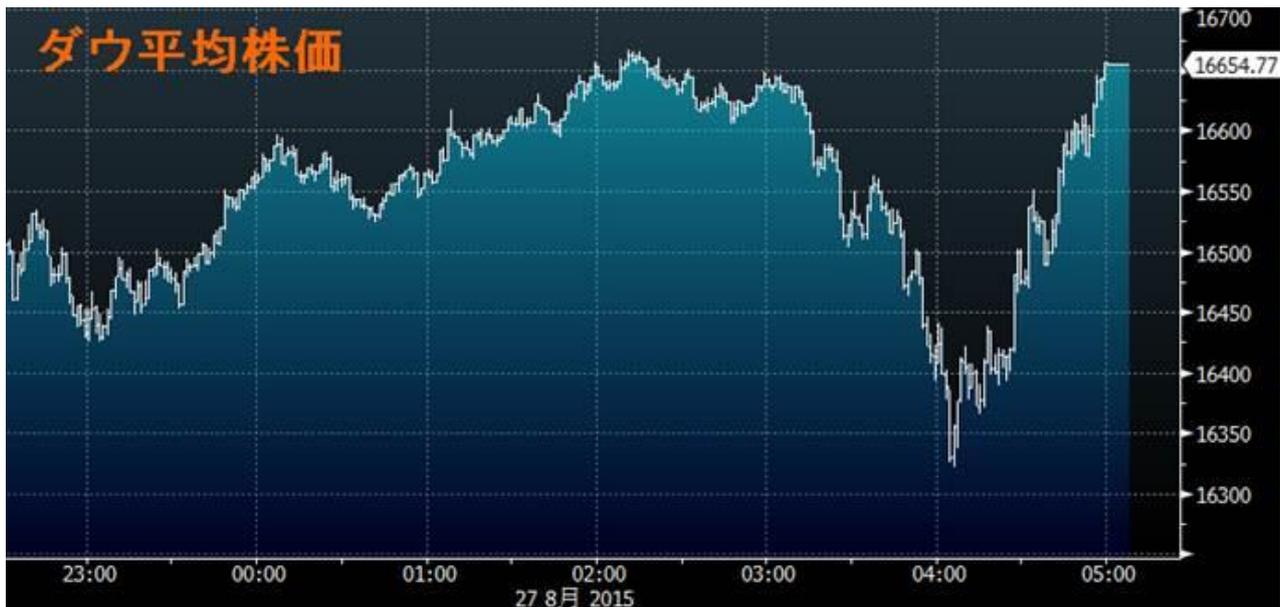
(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	16654.77	+369.26	16666.69	16285.51
S&P500種	1987.66	+47.15	1989.60	1942.77
ナスダック	4812.71	+115.17	4818.71	4721.79

(出所：SBILM)

## ◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、4-6月期の米GDP改定値が大幅に上方修正されたことを受けて、米経済の堅調な回復を見込んだ買いが先行した。その後も堅調な動きとなり、終盤下げ幅を縮小する場面もあった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比で381ドル高まで上昇する動きとなった。終盤には大きく下げ幅を縮小する場面もあったが、結局大幅高で引けた。



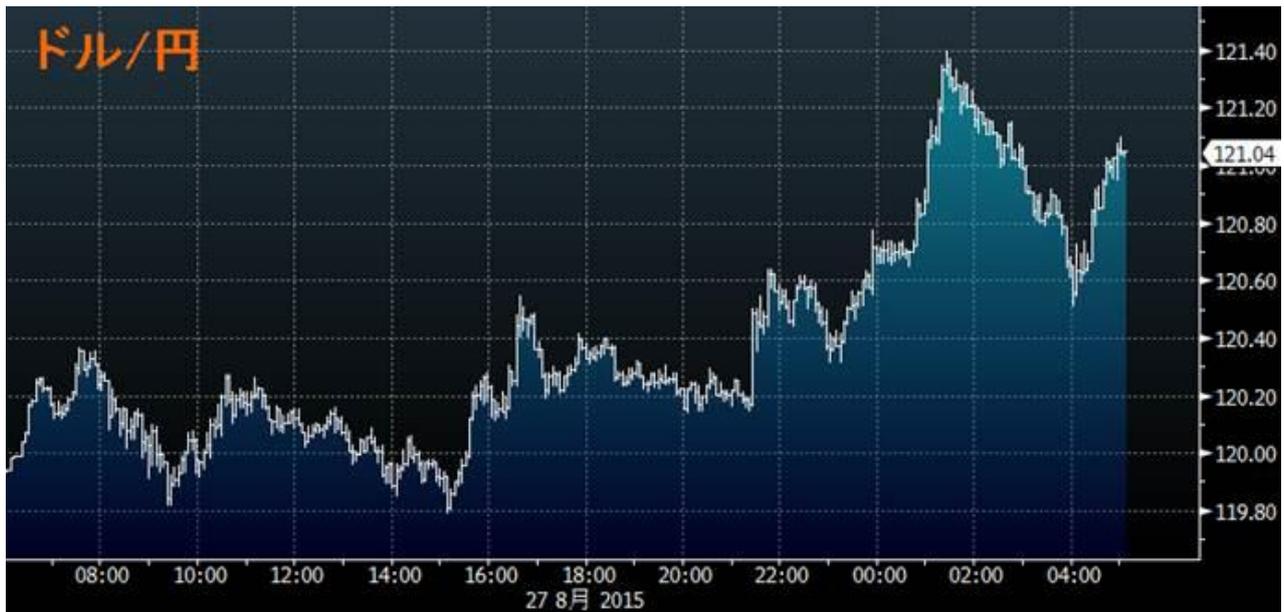
(出所：ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	121.00	121.40	120.15
EUR/JPY	136.14	136.25	135.26
GBP/JPY	186.39	186.85	185.46
AUD/JPY	86.71	86.95	85.79
NZD/JPY	78.26	78.51	77.45
EUR/USD	1.1253	1.1308	1.1203
AUD/USD	0.7167	0.7181	0.7121

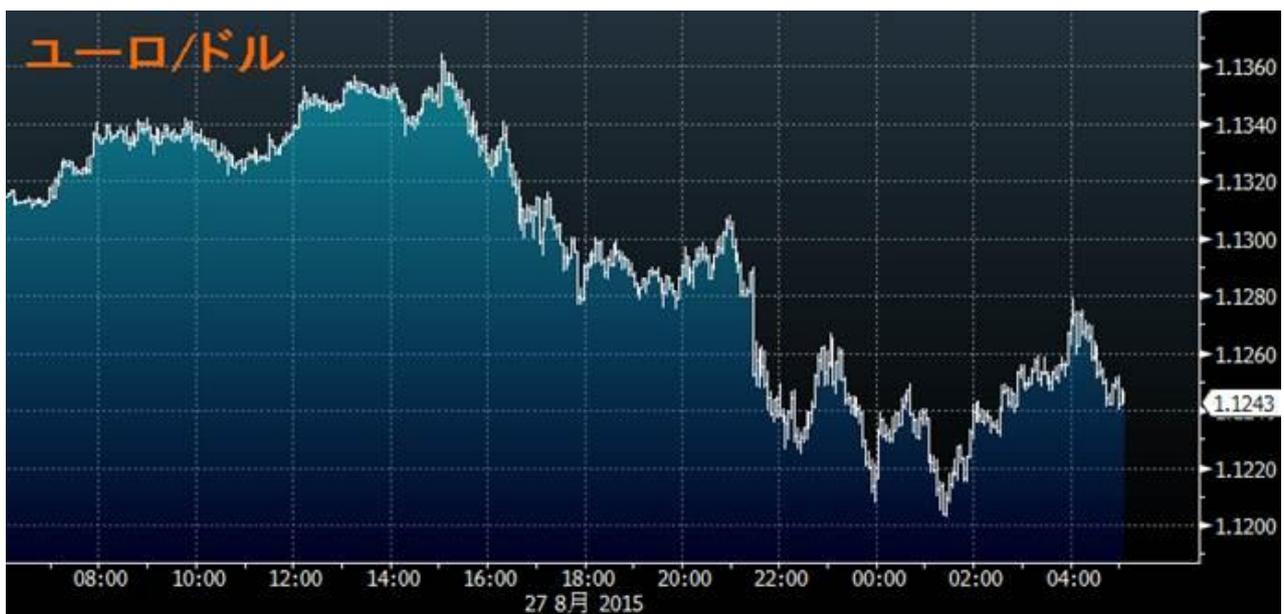
(出所：SBILM)

#### 《外国為替市場》

外国為替市場は、米経済指標が堅調な動きとなったことや、欧米に株価が大きく上昇したことから、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。ただ、終盤には米株価が一時的に大きく下げ幅を縮小する動きとなったことから、ドル円・クロス円も一時下げる動きとなったものの、引けにかけて株価が値を戻したことから、ドル円・クロス円も値を戻す動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。